

平成29年度 帯広市教育研究所

冬季教員研修講座 まとめ

平成30年1月19日

学校指導担当企画監
帯広市教育研究所長

村松 正仁

平成29年度冬季教員研修講座を12月27日(水)～1月10日(水)の計4日間にわたり、開催しました。

市内小中学校等より、参加延べ人数は、**348名**となり、例年よりもさらに大変多くの皆様にご参加頂きました。

講師の方々には、お忙しい中、準備から当日の講座まで、親切丁寧に進めていただきました。

「貴重な経験となった。」「今後の指導に生かしていきたい。」という感想が多く寄せられたことから、有意義な研修となったのではないかと考えます。

参加された方々が学校へ戻り、研修の成果を広めていくことを期待しています



冬の研修、しませんか!?

1日参加でも、半日参加でもOKです。ご自身の興味に応じて、好きな講座を好きなだけ。全ては子どもたちの成長のために・・・

帯広市教育研究所 平成29年度 冬季教員研修講座

知識の幅を広げる日

12月27日(水)

午前 第3回 ONE-UP 研修会

重要無形文化財総合指定保持者
野澤 松也 氏
(人間国宝の三味線奏者です)



「日本の伝統文化は世界を教える！」をキャッチフレーズに、浄瑠璃風にアレンジした昔話や民話を弾き語りします。
新学習指導要領では、日本の伝統文化への理解が1つのポイントとなっています。共に学びましょう!

指導技術を高める日

12月28日(木)

午前 学級経営・授業改善 ワンポイント講座

帯広市学力向上
プロジェクトチームの講師陣



すぐに使える技が多数!少人数のグループで、先輩教師から具体的な技を学ぶ、大変好評の講座です。

心を育む日

1月9日(火)

午前 手話講座

帯広ろう者協会
より講師を
お招きします



手話に対する理解を深め、手話による円滑な意思疎通ができる環境づくりを進めるために、本講座では、ろう者や手話の歴史などに関する知識や、簡単な手話を学びます。
帯広市でも、平成28年4月1日から「帯広市手話言語条例」が施行されています。手話について学びましょう!

実技・文化の日

1月10日(水)

午前 スピードスケート実技講座

若葉小学校 教諭 飯島 恵美子 氏
森の里小学校 教諭 中村 和代 氏

スピードスケートの指導に関するポイントやアイデア、注意事項などについて実技を通して学びます。
スピードスケートの体験がない方はもちろん、さらに指導方法に働きかけたい方は、是非参加してください!
会場はアイスアリーナです。



午後 不登校セミナー

北海道教育大学
教授 佐藤 由佳利 氏

不登校の未然防止と適切な対応を学びましょう!

今年度は特にLGBTの視点からご講話を頂きます。

LGBTについては、まだ研修講座もそう多くは開催されていません。この冬に、知識の幅を広げませんか?

LGBT



午後 消費者教育講座

十勝毎日新聞社デジタルメディア局
局長 伊東 肇 氏



帯広消費者協会

ネットトラブルの現状と予防策、消費者教育をどう進めるか、理解を深めましょう!
講座は、帯広消費者協会と連携して開催します。

午後 教育相談講座! 「いじめ問題とこれからの子ども理解について」

福島大学大学院
教授 鈴木 庸裕 氏

「いじめ問題」の解決に向けて、いじめの未然防止と適切な対応について考え、教員の資質向上を目指し、研修を深めます。

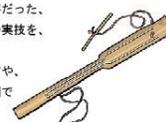
講師は、福島大学大学院の人間発達文化研究科・学校福祉臨床領域の教授です。



午後 アイヌ民族の文化と歴史講座

帯広市役所 文化課 荒田 裕樹 氏
帯広百年記念館 学芸調査員 長谷 仁美 氏

講師の荒田氏が普段学校で行っている「出前講座」を実際に体験し、学校現場でのよりよい活用について考えていきます。また、昨年度好評だった、「ムックリ」の制作、演奏の実技を、今年度も行います。
昨年度参加されていない方や、社会科や総合的な学習の時間でアイヌ文化を指導する方は是非ご参加下さい。



※ 講座の詳細については、別紙一覧表をご確認下さい。

お問い合わせは、教育研究所 担当 多治見 (TEL:23・4949) までお願いします。

知識の幅を広げる日

12月27日(水)

午前 第3回 ONE-UP 研修会

重要無形文化財総合指定保持者
野澤 松也 氏
(人間国宝の三味線奏者です)



「日本の伝統文化は世界を救う！」をキャッチフレーズに、浄瑠璃風にアレンジした昔話や民話を弾き語りします。

新学習指導要領では、日本の伝統文化への理解が1つのポイントとなっています。共に学びましょう！

午前は、「第3回 ONE-UP 研修会」でした。浄瑠璃を聴き、歴史を知り、三味線を学び、体験するという、日本の伝統文化にふれる、大変実りある研修となりました。

午後は、「不登校対策セミナー」で、佐藤教授のお話や、参加者同士の交流から、LGBTについて学び、自分たちの実践を見直すことができました。



創作浄瑠璃にふれて、日本の伝統文化に親近感を持ちました。三味線の体験もできて、とても楽しく満足した研修でした。日本人として日本の文化をもっと学んでいかなければいけないと改めて思いました。講師の先生、大変ありがとうございました。
(帯広第四中学校 三木 千恵 教諭)

午後 不登校セミナー

北海道教育大学
教授 佐藤 由佳利 氏

不登校の未然防止と適切な対応を学びましょう！

今年度は特にLGBTの視点からもご講話を頂きます。

LGBTについては、まだ研修講座もそう多くは開催されていません。この冬に、知識の幅を広げませんか？

LGBT



LGBTについてじっくり考えたことがなかったので、すごく興味を持ち研修に参加しました。講演では「なるほど」と思うことがたくさんあり、大変勉強になりました。できることから1つずつ、LGBTの子どもたちも生きやすい環境をつくっていきたいと思いました。
(森の里小学校 赤間 裕美 教諭)

指導技術を高める日

12月28日(木)

午前 学級経営・授業改善 ワンポイント講座

帯広市学力向上
プロジェクトチームの講師陣

すぐに使える技が多数！少人数のグループで、先輩
教師から具体的な技を学ぶ、大変好評の講座です。



午前は、明星小学校を会場に「第2回学級経営・授業改善ワンポイント講座」を行いました。参加者は自分の興味・関心に応じて、たくさんの講師陣が作る各ブースを選ぶことができ、3学期からすぐに使える技学びました。

午後は「消費者教育講座」で、スマートフォンやSNS等の危険性について、具体的に学びました。



授業改善につながる話や、具体的な手立てを教えてください、学べた点が良かったです。学んだことをすぐに3学期に生かしたいと思いました。貴重な学びの場を提供して頂き、ありがとうございました。

(明和小学校 田中 啓介 教諭)

午後 消費者教育講座

十勝毎日新聞社デジタルメディア局
局長 伊東 肇 氏



ネットトラブルの現状と予防等、消費者教育をどう進めるか、理解を深めましょう！

講座は、帯広消費者協会と連携して開催します。

一般社団法人
帯広消費者協会



日々めまぐるしく変化しているネット社会ですが、私自身がそれに十分についていくことができていないと感じています。便利なものではあっても、使い方を間違ってしまうととんでもないトラブルにもつながるということを改めて知ることができました。この内容は、是非、生徒たちにも伝えていきたいと思います。

(帯広第七中学校 森 智子 教諭)

心を育む日

1月9日(火)

午前 手話講座

帯広ろう者協会
より講師を
お招きします



手話に対する理解を深め、手話による円滑な意思疎通ができる環境づくりを進めるために、本講座では、ろう者や手話の歴史などに関する知識や、簡単な手話を学びます。

帯広市でも、平成28年4月1日から「帯広市手話言語条例」が施行されています。手話について学びましょう！



午前は「手話講座」で、帯広ろう者協会の曾我氏をお招きし、手話の体験はもちろんのこと、手話の歴史やろう者の考え方等について学びました。
午後は「教育相談講座Ⅰ」としていじめ問題を考えました。福島大学大学院の鈴木教授のお話は内容が深く、時間が足りないほどでした。

ろう者についてや手話について、分かりやすく説明していただけて、大変勉強になりました。学級で少し手話に取り組んでいたのも、とても有意義な時間でした。今日学んだことを生かして、今後も子どもたちと共に手話について勉強していきたいと思います。
(大正小学校 中島 千夜教諭)

午後 教育相談講座Ⅰ 「いじめ問題とこれからの子ども理解について」

福島大学大学院
教授 鈴木 庸裕 氏

「いじめ問題」の解決に向けて、いじめの未然防止と適切な対応について考え、教員の資質向上を目指し、研修を深めます。

講師は、福島大学大学院の人間発達文化研究科・学校福祉臨床領域の教授です。



子どもの育ちや背景も含めて、子どもを理解することが大切であるということを感じました。「いじめ対策委員会の在り方」については、誰のためのものなのか、どういう組織であるべきかという点で、大変勉強になりました。内容の濃い話で、もっとお聞きしたいと思いました。
(開西小学校 坂本 昌美 教諭)

実技・文化の日

1月10日(水)

午前 スピードスケート実技講座

若葉小学校 教諭 飯島 恵美子 氏
森の里小学校 教諭 中村 和代 氏

スピードスケートの指導に関するポイントやアイディア、注意事項などについて実技を通して学びます。

スピードスケートの体験がない方はもちろん、さらに指導方法に磨きをかけたい方は、是非参加してください！

会場はアイスアリーナです。



午前は、「スピードスケート実技講座」でした。準備体操の仕方から始まり、靴の履き方、ひもの結び方、スケーティングの技術はもちろん、授業で使えるパシュート等についても幅広く体験し、学びました。午後は「アイヌ民族の文化と歴史講座」で、昨年度に引き続き「ムックリ」の制作体験をしました。「ムックリは初めて」という方ばかりで、実りある研修となりました。



初心者にも分かりやすく指導して頂きました。研修会としての雰囲気もとても良く、楽しく実りある研修となりました。授業への活用の視点があり、スケートの授業をしたことのない者にとっても、非常に参考になりました。

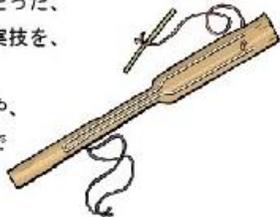
(稲田小学校 本江 智己 教諭)

午後 アイヌ民族の文化と歴史講座

帯広市役所 文化課 荒田 裕樹 氏
帯広百年記念館 学芸調査員 長谷 仁美 氏

講師の荒田氏が普段学校で行っている「出前講座」を実際に体験し、学校現場でのよりよい活用について考えていきます。また、昨年度好評だった、「ムックリ」の制作、演奏の実技を、今年度も行います。

昨年度参加されていない方や、社会科や総合的な学習の時間でアイヌ文化を指導する方は是非ご参加下さい。



ムックリ作り、とても面白かったです。知識を学ぶと同時に、テスクワークだけでなく物作りや体験学習に取り組むことで、よりアイヌ文化に対する興味・関心が増すと実感しました。アイヌの言葉「イランカラテ」ですが、アイヌ語にも方言があり、十勝では「イナンカラテ」となることを知りました。どの言語にも方言はあり、アイヌ語も改めて「言語である」という認識ができました。様々な文化を知り、ふれることで、お互いの尊重や理解に努めていけると思います。

(大空小学校 石丸 真希 教諭)